

「電波の日・情報通信月間」の概要

1. 「電波の日」とは

昭和25年6月1日は、電波法及び放送法が施行され、電波が広く国民の皆様に利用していただけるようになった日です。

「電波の日」は、これを記念して国民の電波に関する知識の普及・向上と、電波利用の発展に役立つように制定されたものであり、今年で66回目となります。

2. 「情報通信月間」とは

情報通信月間は、毎年5月15日から6月15日まで、情報通信の普及・振興を図ることを目的として昭和60年に設けられ、今年で32回目となります。

期間中は、豊かで安心して暮らせる社会を築いていく上で大きな役割を果たす情報通信について、国民の皆様のご理解を深めていただくため、全国各地で様々な行事が開催されています。

今年度は、ICTを活用したイノベーションが価値を上げることだけでなく、安全安心を支援し、一人一人が生き生きと生活設計できる社会を作り上げることを目指して、“ICTで未来につなぐ 安心安全いきいき社会”をテーマに、東北管内でも各種セミナーや講演会など多彩な行事が取り組まれています。

3. 「東北電気通信協力会」とは

東北電気通信協力会は、通信・放送事業者をはじめとする情報通信関係の皆様が会員となり昭和42年に設立されました。

「電波の日・情報通信月間」記念式典の開催等、情報通信に関する各種の行事に参画し、東北における情報通信の普及・発展に寄与しています。